

2019

冬

もりまち通信

第 22 号

冬号の主な内容

2～3ページ：手話通訳士・者による聴覚障がいの方への支援
職員紹介：相談員 松尾 舞 看護師 三浦 聡子

スポーツ

長崎市障害福祉センター センター長 穠山 富太郎

2年後の東京オリンピック、パラリンピック開催を控え、障害者スポーツの啓発が盛んになっています。スポーツは感覚認知、運動、思考および情緒が組み合わさったもので、人間形成に大きな役割を果たします。

Eさんは左片麻痺のハンディを持ちますが、小学生からバスケットボールを始め、中学、高校でも継続、選手として活躍できていました。けれど、高校の修学旅行で長野県へのスキー旅行が決まった時、「麻痺があるためリフトの乗り降りが困難だろう」と、お寺巡りの別メニューを提示されました。何としてでもスキーに参加したい当人は、「どうしたら参加できるようになりますか」と当センターへ電話をかけてきました。さっそくスキーの模擬練習をしようとしたのですが、足のサイズが大きすぎてスキー靴が履けません。やむなくインラインスケートの練習を始めました。幸い、その一週間後にインラインスケート大会を予定していて、日本インラインスケート協会派遣のインストラクターからバランス、加速、制動、回旋等の基礎技能の他、リフトの降り方まで授かることができ、スキーを楽しむことができました。インラインスケートはスキー・オフの練習用に開発されたそうで充分役立ったわけです。

何にも増してよかったのは「旅行の後、引き込み思案だった以前と比べて何事にも積極性が出てきた」との母親の弁です。スキー旅行の後、当センターでの車いすバスケットに参加した折、九州ドルフィンクラブ（車いすバスケットボールクラブ）の指導者の注目を浴び、愛知県での全国ジュニア大会では会長賞に輝き、U25の日本代表選手に選ばれました。タイ国際大会と神戸で行われる皇后杯に参加予定です。学業では理学療法士をめざした進学も決まりました。

当センター利用者だった脊髄腫瘍(Th6-8)のKくんは生まれつき両下肢対麻痺で著しい運動障害を伴っていました。幼少期から水泳を奨め、小5で大阪国際パラリンピックに参加するまでに上達。中3からは車いすバスケットに転向。めきめき腕をみがき、国際試合に出場しました。2016年からパラリンピック強化指定選手に選ばれています。幼少期からの水泳や学校生活で階段の上り下りも両腕を使った全身運動で上半身を鍛錬していたことが車いすスポーツにも好影響をおよぼしたものと思います。

二分脊椎のKさんは幼少期から両松葉杖歩行に挑戦しましたが、左大腿骨々折などのため左膝関節の屈曲拘縮をきたし、歩行機能の改善は得られませんでした。それでも口フストランド杖歩行をしないと、24才の時左膝屈曲拘縮に合わせた両長下肢装具を当センターで製作、外出もできました。積極的に、活水大学英語学科を卒業、就職もできました。車いす競争で国体に4回出場。優勝経験もあります。今春には赤ちゃんを出産、東京パラリンピックの車いすバドミントン強化指定選手に選ばれています。

スポーツは生活向上にも有効です。小生もインラインスケートの再学習を始めました。

手話通訳士・者による聴覚障がいの方への支援

今回は手話通訳士・者が利用者さんにどういった支援をしているのか紹介していきます。
手話通訳士・者が必要になったときの参考になればと思います。

主な業務内容

<来訪者への対応>

- ・体調不良や受診相談
- ・介護サービスの利用相談
(ケアマネージャーや事業所との連絡)
- ・就労相談、子育てや教育に関する相談

<外勤>

- ・病院（受診、検査、入院、手術、病状説明 etc）
- ・介護保険関連
(申請手続き、認定調査、ケアプラン説明、利用契約、見学・体験 etc)
- ・その他（学校、職場、警察、年金事務所 etc）

<手話通訳士（西川さん）のとある1日>

これが私の一日です。



午前		昼休み	午後	
Aさん 市役所からの通知を持ってこられ、内容を手話で説明。	Bさん 病院受診に同行。医師の説明を手話で伝える。		Cさん ファックスの送受信ができないと相談。業者へ連絡し、Cさん宅に訪問してもらう。	Dさん Dさん宅へ。ケアマネージャーからの介護サービスの説明を通訳する。

センター事業

<難聴者・中途失聴者向け手話講座>

ホワイトボードに板書しながら、日常生活に関する手話を中心に学習します。講座を通して、障害の受容や仲間づくりも大切な目標にしています。



<機能訓練・屋外活動>

聴覚障害のある利用者に同行し、活動中の情報保障とコミュニケーション保障にあたります。



<聴覚障害者生活支援事業>

手話で自由にコミュニケーションできる環境の中で、スポーツレクリエーションや創作活動、ゲームなどを楽しみながら、様々な情報交換をし、生活の向上を目指します。



平成30年度ハートセンター文化祭

平成30年11月18日に秋恒例のハートセンター文化祭を開催しました。会場が一体となって、笑顔で盛り上がりました。参加して頂いたゲストのみなさまを紹介します。

ジャグリング 大橋 昂汰さん



<活動紹介>

中学校の頃よりジャグリングを始め、18歳で、プロジャグリング集団『ながめくらしつ』に入団し、東京を中心に活動をされていました。

<出演しての感想>

今回のステージでは前日にひとつひとつの技を長くして欲しいと言われたので内容を変更し、8割は即興でした。お客さんに楽しんでもらえて良かったです。終わった後にお客さんから「良かったよ。」と言ってもらえて安心しました。

シンセサイザー&ボーカルユニット アイリス



<活動紹介>

キーボード・ミヤショーさん、ボーカル・カオリンさんのユニットです。ミヤショーさんのお店「田園」をはじめ、各ライブハウスで活動されています。

<出演しての感想>

普段はライブハウスなどで活動しているので、こういう施設で普段聞いてもらえない人に聞いてもらうことができ、手話の人がついてくれていたのが良かったです。展示されている作品の絵がうまいと思いました。予想より2~3倍広がったです。



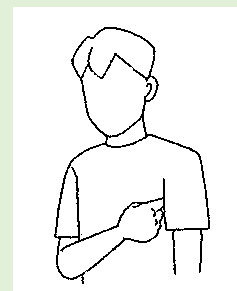
バルーンアートパフォーマンス SHU-Nさん

色とりどりの風船を使い、音楽に合わせ犬やキリン、アニメキャラクターなど子供も楽しめるパフォーマンスをしてもらいました。この他にもキワニスクラブ共催で様々な企画をしてもらいました。



手話講座

体温



右人差指を左腕にはさむ

血圧



左腕の上で、右手を上下させる

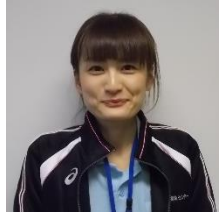
痛い



全指を折り曲げた右手を痛そうに振る

職◆員◆紹◆介

- ① **仕事の内容?**： 9月から相談員として働かせて頂いております。発達が気になるお子さんの診察前の受付や、電話対応を主に行っています。様々なご相談に応じられる様、日々勉強中です。
- ② **趣味・特技**： ヤフオクドームに行くと、野球観戦をすることです。
- ③ **今おすすめなこと**： 小長井にあるカキ小屋は、カキの種類も豊富で様々な海産物があるのでオススメです。



相談員
まつお まい
松尾 舞



看護師
みうら りつこ
三浦 聡子

- ① **仕事の内容?**： 診察の補助や診察がスムーズに行えるよう他機関や他職種と連携をとっています。
- ② **趣味・特技**： 旅行です。最近では今まで行きたかった京都、金沢、能登、黒部などに行ってきました。
- ③ **今おすすめなこと**： 圧力鍋です。煮込み料理やジャムなどおいしく時短でできます。忙しい主婦にはおすすめです。

【プールの定期点検】

平成31年1月4日(金)から1月18日(金)まで点検のため、お休みの予定です。
ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願い致します。

【スポーツレクリエーション等】

行 事 名	日 に ち	場 所
ふうせん バレーボール大会	1月16日(水) 10:00~14:00	体育室
わのわリング大会	3月7日(木) 13:00~15:00	体育室

【趣味・文化・運動講座】

講 座 名	日 に ち	場 所
お菓子づくり講座	1月30日(水) 13:30~15:00	調理室
着物着つけ講座	2月6日(水) 13:00~15:00	研修室
お楽しみ講座Ⅱ カラオケ大会	3月20日(水) 13:30~15:30	研修室

詳細については、電光掲示板をご覧ください。

祝 全国大会優勝！！

第18回 障害者スポーツ大会
福井しあわせ元気大会 10月13日(土)~15日(月)



近藤 英明さん

フライングディスク
アキュラシー 金
ディスタンス 銀

おめでとうございます！

【センター行事】

〔障害者成人式〕 長崎市心身障害者団体連合会主催

日時：平成31年1月14日(月・祝)

13時30分~15時00分

〔さくらんぼ園卒園式〕

日時：平成31年3月20日(水)

9時45分~10時30分



【休館日】

毎月第4日曜日 1/27、2/24、3/24

編集後記：新年明けましておめでとうございます。
今年も「もりまち通信」をよろしくお願いします。
2019年は亥年(いのししどし)です。誰よりも早く神様の所へ到着したイノシシですが、あまりにもスピードが速かったため神様の前を通り過ぎてしまい、気づいて引き返すと最後の干支になってしまっていたという言い伝えがあるそうです。猪突猛進と言いますが、しっかりと一歩ずつ前進することもまた大切だと感じます。皆様にとって、幸多き年となりますように。

発行：社会福祉法人 長崎市社会福祉事業団 広報委員会

住所：〒852-8104 長崎市茂里町2-41

TEL：095-842-2525 FAX：095-842-2568

ホームページURL：<http://www.nc-swc.or.jp>